

松井孝道●

素敵な本が発刊された。昨今歯科界は明るい話題に乏しいが、著者ら（田中秀樹氏、倉富 優氏）は原点に立ち返り、視点を新たにすることで新境地を開拓しようと試みている。

著者の田中秀樹先生は臨床の最先端で活躍されている先生であるが、本書からも拝察されるように歯科臨床技術に対してのみならず、歯科医院のあり方、ひいては医療のあり方に対してもしっかりとしたフィロソフィーをもたれていることがよくわかる。その熱い思いを周りの歯科衛生士やスタッフの方たちが十分に受け止めてくれている。院長だけが理想を追い求め熱くなっても、周りのスタッフがそれに応えきれていないとみえる歯科医院も少なからず散見するが、院長と同じ価値観で歯科医療や歯科医院のあり方を考えられる歯科衛生士が存在する歯科医院は、一枚岩の磐石の存在で、患者の立場からしても大きな安心感を得られる歯科医院となるであろう。

しかし田中先生も、最初から今のような歯科医院にできたのではなく、いろいろとご苦労があり、スタッフに対しても様々な葛藤があったものと思われる。そのような苦い経験をもとに、このような本書が出来上がってきたのではないか。それゆえ本書の内容、構成には重みを感じ、実践的で臨床に即したのものになっている。構成として勤務前の心構えから、1週間、1年、3年と経験を積み重ねながら歯科医院における歯科衛生士としての役割と課題を具体的に提示し、歯科衛生士の皆さんの経験談も交えた話は新鮮で大変興味深く感じた。その歯科衛生士の皆さんの言葉の端々に、院長としての田中先生の気配りや、やさしさが伝わり、日頃そのような配慮をしていない筆者には心洗われる思いがした。

本書にも記載されているように、現在学会では歯科衛生士の専門性を学会認定歯科衛生士や専門歯科衛生士として評価するようになってきている。そのような資格を取ることで、プロフェッショナルとしての歯科衛生士の自覚を高め、ひいては患者さん



Welcome to Dental Office
デンタルオフィスナビゲーション
歯科衛生士って素敵な仕事
1週間・1年・3年
田中秀樹・倉富 優 著
B5判 112頁 定価3,360円（本体3,200円＋税5%）
医歯薬出版株式会社刊

への還元を目指すことにつながる。このような観点からも、田中先生は歯科衛生士の皆さんに「どうせするならプロフェッショナルを目指せ！」と激励されているのであろう。

歯科医院、歯科医療は歯科医師だけでは成り立たず、歯科衛生士など多くの人の協力から成り立つチームアプローチが必要となる。その中でも歯科衛生士の存在は非常に大きなもので、その歯科衛生士を一人前の立派なプロフェッショナルに育て上げていくためには、本書に記されているように経験の段階に応じて院長が導いてあげる必要がある。多くの道標ができ、先輩から後輩へとスムーズに意思が伝わるようになると、自ずからそれがその歯科医院の伝統になり安定した医院経営にもつながる。

本書は歯科衛生士の方々のみならず歯科医師の先生方にも是非読んでいただきたい歯科医療の原点に立ち返らせる名著である。

（まついたかみち 〒880-0021 宮崎県宮崎市清水
1-5-8 松井歯科医院 Tel：0985-27-5393）